

2009年度 歴史研究班

種別	NO	研究代表者	申請者(異なる場合)	申請者の所属	申請者の身分	受入教官	研究課題名	所属希望班	組織	キーワード	国際シンポ・ワークショップ	
											時期	場所
国際	3	中村 俊春		京都大学・文学研究科	教授		東西の美術における家庭、女性、子供の表象	歴史研究班	共同	芸術、絵画、家庭、子供、女性	2009年5月24日(土)	京都大学百周年時計台記念館
若手	1	モリ アキコ 森 亜紀子		京都大学農学研究科	博士後期課程3年	秋津 元輝	委任統治期南洋群島における沖縄出身移民—労働・生活・地縁血縁関係に着目して	歴史研究班	個人	沖縄、南洋諸島、移民、地縁血縁関係、オーラルヒストリー		
若手	2	ニシカワ 西川 知亨		京都大学文学研究科	GCOE短時間研究員	松田 素二	地方都市における「貧困」に対する社会的組織化の研究—専門家集団/「当事者」による公共圏と親密圏の再編成—	歴史研究班、フィールド調査班		貧困、社会的組織化、専門家集団、セーフティネット、地域貢献		
ユニット	4	イマダ エリカ 今田 絵里		京都大学文学研究科	特定助教	小山 静子	1950年代の少女雑誌とジェンダー	歴史研究班	個人	少女雑誌、ジェンダー、子ども、教育、メディア		
ユニット	7	カワノ エイジ 川野 英二		京都大学文学研究科	GCOE特定助教	松田 素二	都市セグレーションと貧困地区における新たな親密圏の可能性—ヨーロッパ、日本、アジアの大都市国際比較—	理論研究班、歴史研究班、政策研究班、フィールド調査班	共同	都市セグレーション、貧困、社会的排除、親密圏、国際比較		
ユニット	6	カワムラ 河村 有介		京都大学法学研究科	博士後期課程1年	新川 敏光	新しい社会的リスクと公共圏の再編成—日本・韓国・カナダ・ドイツ・エジプトの比較分析—	歴史研究班、フィールド調査班、政策研究班	共同	福祉レジーム、新しい社会的リスク、家族政策、労働市場、政治的イニシアチブ	2009年10月	カナダアジア学会(バンクーバーにて)
ユニット	9	ヨウ スンマン 高 誠晩	李 洪章	京都大学文学研究科	博士後期課程2年	松田 素二	マイノリティ・コミュニティにおける社会運動の諸相—京都・東九条を事例として	理論研究班、フィールド調査班、歴史研究班	共同	マイノリティ、コミュニティ、社会運動、東九条、複合的差別		
ユニット	8	シウウトウ ナツキ 周東 夏希		京都大学文学研究科	博士後期課程1年	伊藤 公雄	映像文化と親密圏に関する比較社会学的研究:旧ソ・東欧圏と東アジアにおけるモダニティを対象として	歴史研究班、フィールド調査班	共同	ポラント映画 社会主義的モダニティ 朝鮮映画 ナショナルイズム ユービーア		
ユニット	1	タケウチ 竹内 里欧		文学部 行動・環境文化学ゼミナールⅢ	非常勤講師	落合 恵美子	フィンランドにおけるナショナル・アイデンティティの構築と公共圏の再編—A. Kemiläinenのナショナルリズム論の検討を中心に	理論研究班、歴史研究班、フィールド調査班	個人	フィンランド、ナショナル・アイデンティティ、公共圏、ヨーロッパ、アジア		
ユニット	5	ツチダ ヨウコ 土田 陽子		京都大学人間・環境学研究科	博士後期課程3年	小山 静子	近代地方都市の公立名門高等女学校における生徒文化の特徴と構造—家庭教育と学校教育のせめぎ合いに着目して—	歴史研究班	個人	戦前期 地方都市 高等女学校 生徒文化 階層文化		
ユニット	2	ツボタ ミキ 坪田 美貴 (中西)		京都大学文学研究科	GCOE短時間研究員	小山 静子	日本統治後期の台湾先住民社会における公共圏と親密圏の意味—「シロハンケチ」を手がかりに	フィールド調査班、歴史研究班	個人	植民統治、貞節、長老、警察官、慣習	2009年11月	ジェンダー史学会
ユニット	10	ハク ジンヒ 朴 珍姫		京都大学文学研究科 現代文化学専攻	博士後期課程1年	伊藤 公雄	ヴィジュアルコンテンツにおける「少女」性に関する研究会	歴史研究班、フィールド調査班	共同	マンガ アニメ ホビュラーカルチャー ヴィジュアルコンテンツ産業 少女文化		
ユニット	11	モリヤマ 森山 貴仁		京都大学人間・環境学研究科	博士後期課程1年	吉田 純	メディアによる文化的公共圏の再編成—戦後における音楽祭の日米比較を中心に—	理論研究班、歴史研究班	共同	文化的公共圏、音楽祭、メディア、クラシック音楽、ホビュラー音楽		
ユニット	3	ライカイ・ジョン ボル・ティボル		京都大学文学研究科	GCOE研究員	松田 素二	非西欧文化圏における家族・親密圏の理論的概念の構築—東アジアと東欧における知識社会学的フィールドワーク研究—	数量調査班、理論研究班、歴史研究班	個人	家族社会学、知識社会学、非西欧、アジア化、更新		